

Stylish Furniture MiSEL

スタイリッシュファニチャー ミセル

間仕切りプラン

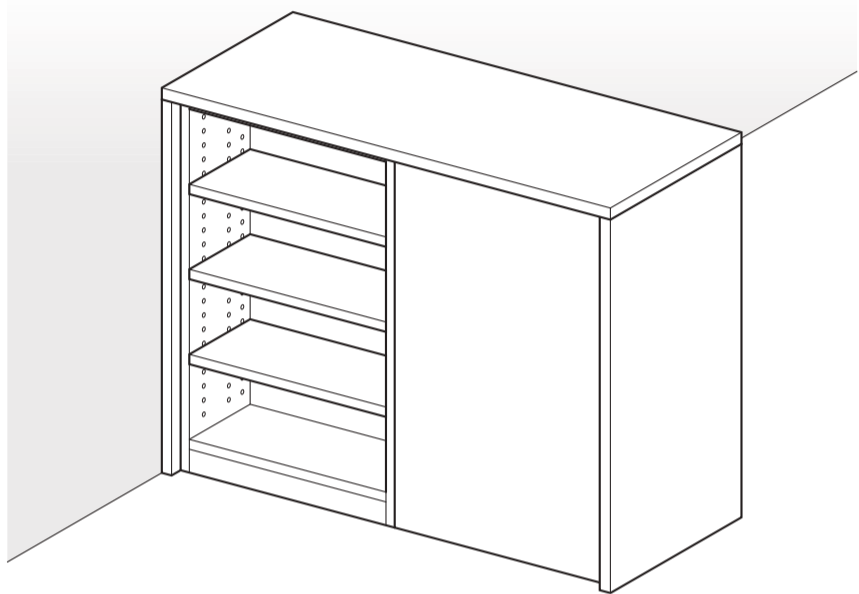
- この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる①、②マークや Ⓢ は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
- 電気配線工事は「電気設備技術基準」や「内線規定」に従って確実にこなしてください。
- 配線には、電気工事士の資格が必要です。

施工業者様へ
弊社は、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお問い合わせやお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を添付しております。
必ず、取扱説明書をお施主様に手渡し、使用方法を説明していただきますようお願いいたします。
※取扱説明書は弊社HP <http://www.daiken.jp/> からダウンロードできます。

施工の際は、以下の工具をご用意ください。

- 電動ドリル
※インパクトドライバーは金具の破損やユニットの破損につながるおそれがあるため、使用しないでください。
- 手回しドライバー
- ホールソー (φ38用/φ60用)
- ゴムハンマー
- コンベックス等測定規
- 水準器
- 丸ノコ/手ノコなど現場カット用工具類
- クランプ(力かなど)

※左記のマークがある場合は、電動ドリルを使用しないでください。



大建工業株式会社 180621-JK-134MiMJSS

この製品をお施主様が未永く安全に使えるように、またトラブルなく確実な施工をするために、以下のことを必ず守ってください。

警告表示の種類と内容

- 警告** 誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容
- 注意** 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

- ⊘ してはいけない内容です
- ❗ 必ず実行していただく内容です
- 🙏 留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法など

警告

- ❗ 製品を壁面に固定する際は、必ず十分な強度ある下地に確実に固定してください。十分な強度がない壁面に固定すると、製品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- ❗ 製品を壁面に固定する際は、指定されたビスと本数で確実に固定してください。指定外のビスを使ったり、本数が少ないと、製品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

注意

- ⊘ この製品は、一般住宅向け室内用です。他の用途に使用したり、水に濡らさないでください。屋外での使用や水濡れは、変色や変形、ショート・感電の原因になります。
- ⊘ 製品を立て掛けたり、不安定な場所に置いたりしないでください。製品が倒れてけがをしたり、製品が傷ついたり、反りが発生したりする原因になります。
- ❗ 施工時の製品の取扱いにご注意ください。本製品は木質製品ですので、落下や衝突によりキズ、凹みがつく場合があります。
- ❗ 施工作業は、必ず2人以上でおこなってください。1人で作業をおこなうと、思わぬ事故のおそれがあります。
- ⊘ 製品を分解や改造をしないでください。施工時に製品の形状を変えるような加工などをされた場合は、品質保証責任を負いかねます。
- ❗ 壁面固定する際、ユニットが3'以上傾いた状態のまま固定しないでください。耐震ロックなどの機能が正常に発揮されない原因になります。

お願い

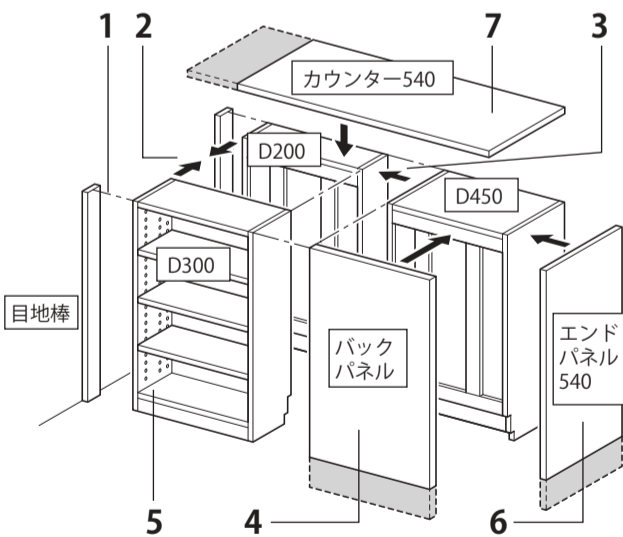
- 養生テープを製品に直接貼付けないでください。表面化粧がはがれたり、接着剤が残ることがあります。
- 一度使用されたダボ穴や丁番プレート、取付ネジ、取付ビスを外すと、穴が大きくなったり、バリが発生したりします。部材や部品の取付位置をお施主様とよく相談のうえ、施工してください。

2 間仕切りプランの概要

■施工例と作業の流れ

<ユニット奥行き 500mm プラン>

組合せパターン ・ D300+D200
・ D450+ バックパネル (D50)



1. 目地棒とユニット本体を取り付ける

2. 背面連結する

3. 横連結する

4. バックパネルをカットして取り付ける

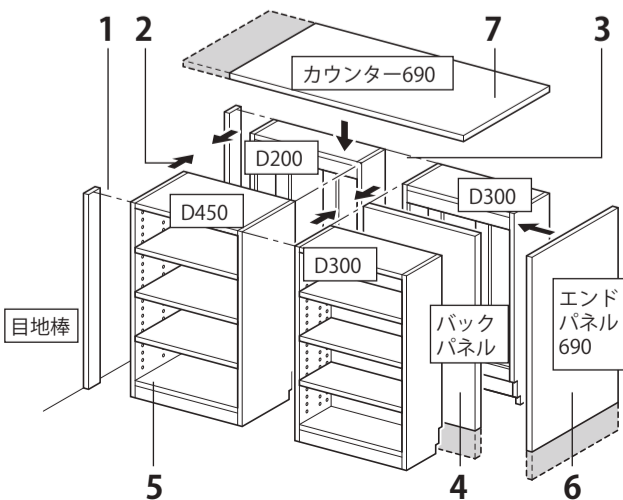
5. 床固定する

6. エンドパネルをカットして取り付ける

7. カウンターをカットして取り付ける

<ユニット奥行き 650mm プラン>

組合せパターン ・ D450+D200
・ D300+D300+ バックパネル (D50)

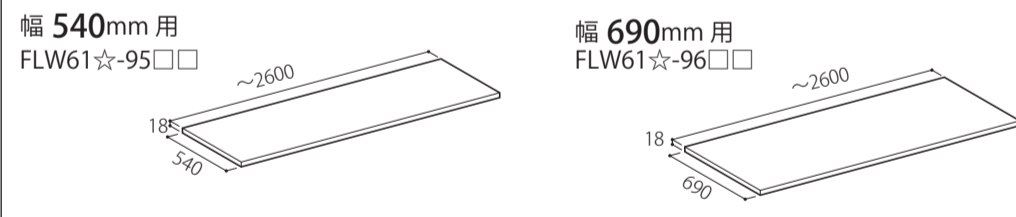


お願い

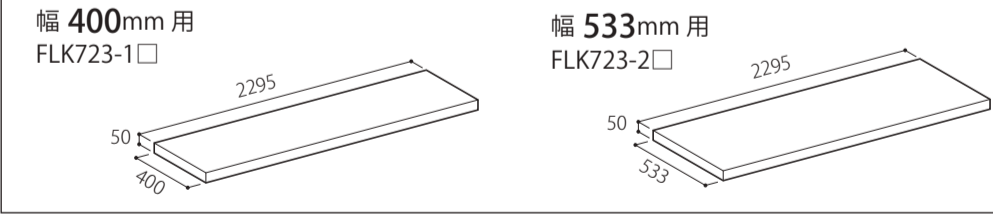
- 片側は必ず壁に固定してください。
- 必ず床に固定してください。

■構成部品

間仕切りプラン用 エンドパネル/カウンター (共通部材)
※プランに合わせてカットし、カウンターまたはエンドパネルとして使用します。



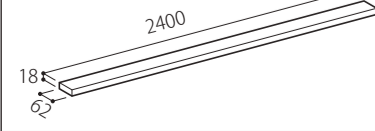
間仕切りプラン用 バックパネル
※プランに合わせ、ユニット背面やユニット間にはさんで奥行きを調整します。



間仕切りプラン用 施工金具 FLK715-□
・間仕切りプランで背面合わせするユニットごとに1つ使用します。
・ユニットを背面どうして連結する際の連結ビス・キャップや床固定用ビスです。

- 連結ボルト・連結ナット 4組 M6×26
- 床固定ビス 8本 φ3.8×65
- ボルト・ビス用キャップ (ブラック・ホワイト) 36個
- エンドパネル・カウンター固定ビス 12本 φ3.8×28
- 壁固定ビス 8本 φ3.8×51
- ビス用ワッシャー 28個

目地棒 FLW67☆-□□



お願い

- ユニットの横連結、バックパネルの固定には、各ユニットに付属の締結部材を使用してください。

3 組み立てかた

お願い

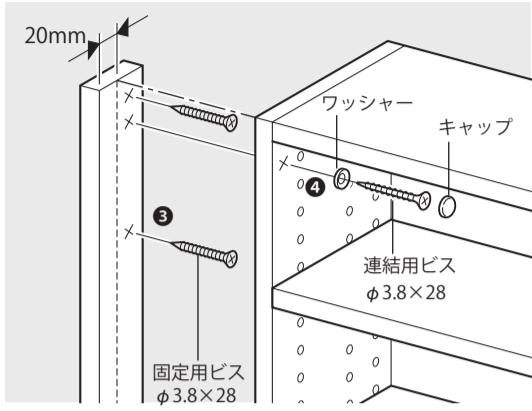
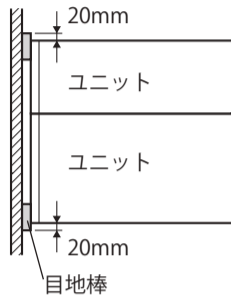
●各ユニットの組み立てかたは、総合施工説明書を参照してください。

1. 目地棒とユニット本体を取り付ける

- 目地棒をユニット本体の高さに合わせてカットする。
- 床面と壁面の水平・垂直を確認する。
- 目地棒を壁面に取り付ける。
- ユニット本体を壁面に取り付ける。

目地棒の取付位置

目地棒をユニット端から20mm出す。



注意
 ⚠️ φ3のダボ穴を使用して連結しないでください。
 十分な強度が得られません。

2. 背面連結する

- φ9の貫通穴を開ける。

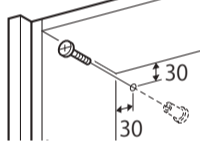
お願い

●貫通穴を開けるときは、裏側に当て板をする。

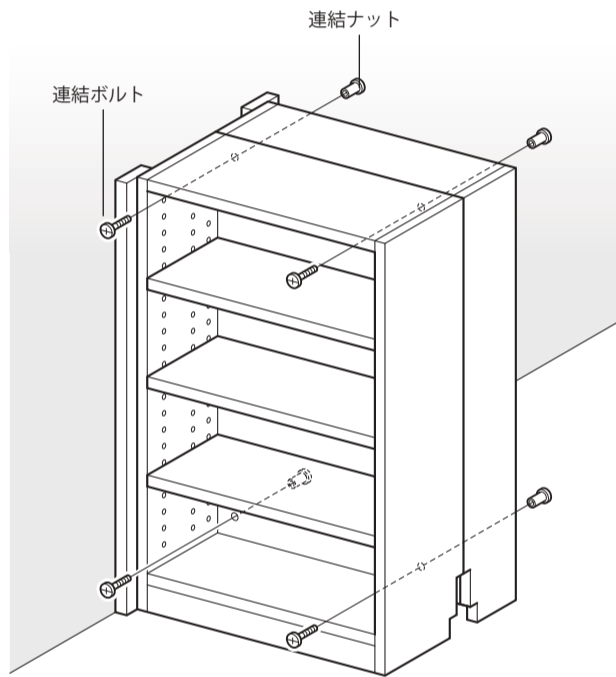
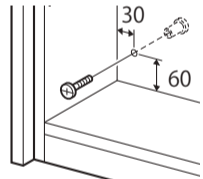
- ユニットを背面連結する。

連結用貫通穴の位置

＜ユニット上部＞



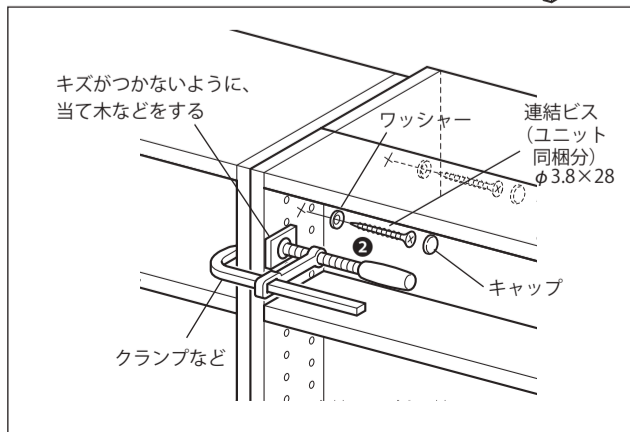
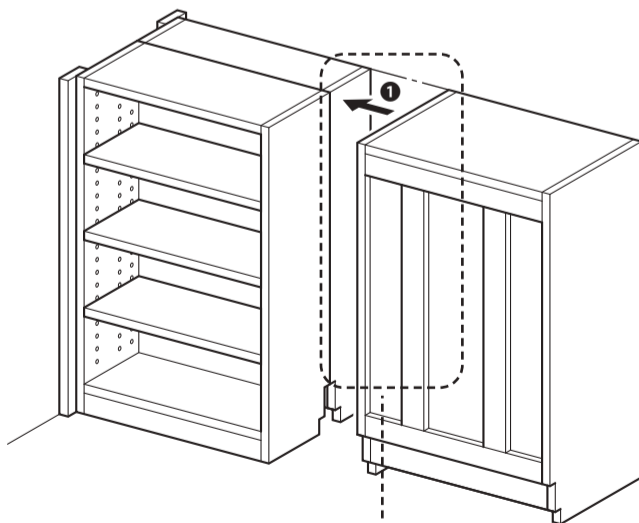
＜ユニット下部＞



3. 横連結する

- 連結するユニットを密着させる。
- ユニットを横連結する。

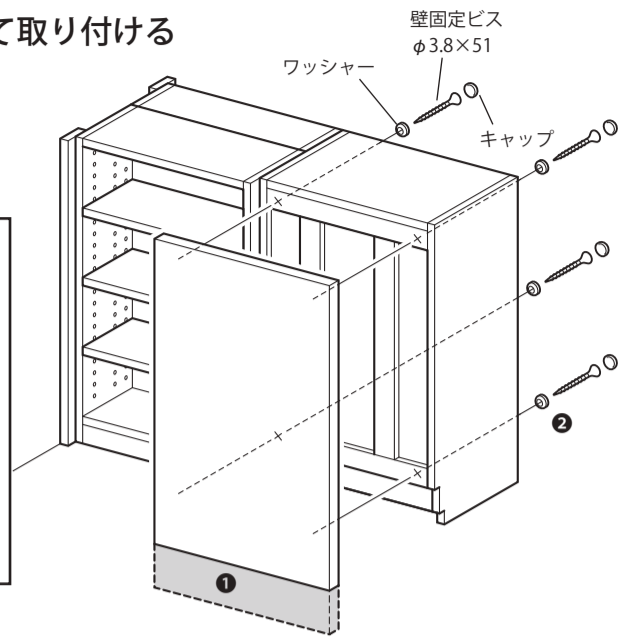
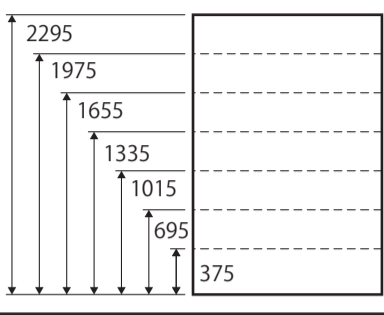
注意
 ⚠️ φ3のダボ穴を使用して連結しないでください。
 十分な強度が得られません。



4. バックパネルをカットして取り付ける

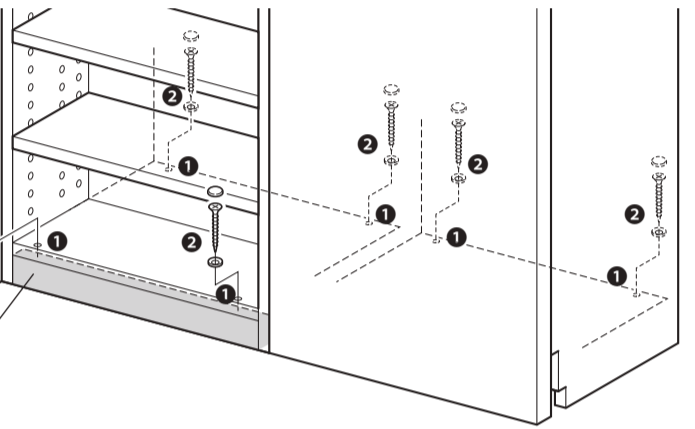
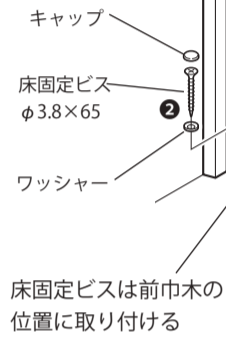
- ユニット本体の高さに合わせて、バックパネルをカットする。
- バックパネルをユニット本体に取り付ける。

バックパネルのカット位置



5. 床固定する

- φ3の下穴を開ける。
- 床固定する。



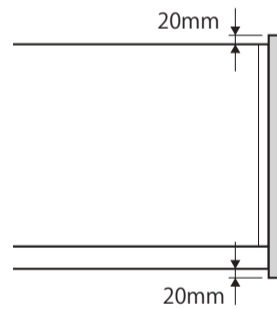
6. エンドパネルをカットして取り付ける

- ユニット本体の高さに合わせて、エンドパネルをカットする。
- エンドパネルをユニット本体に取り付ける。

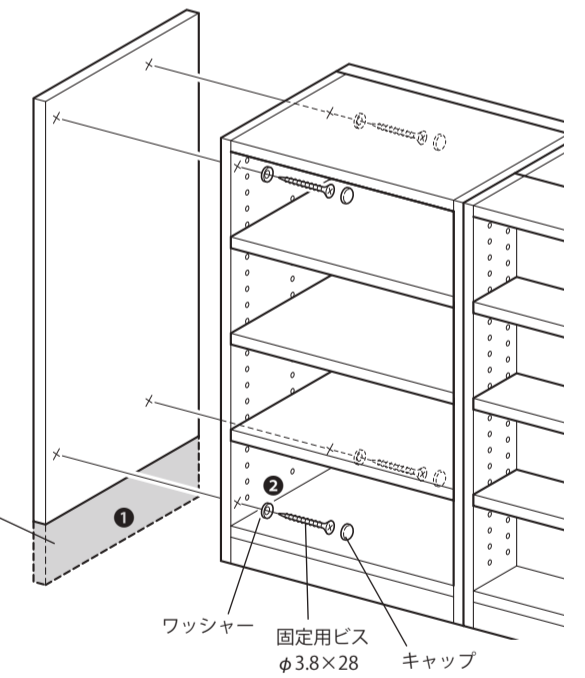
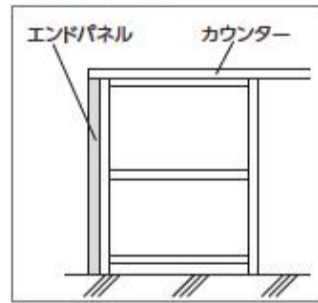
注意
 ⚠️ φ3のダボ穴を使用して連結しないでください。
 十分な強度が得られません。

エンドパネルの取り付け位置

エンドパネルはユニットより20mmずつ外にはみ出させる。



エンドパネルはユニット高さに合わせる



7. カウンターをカットして取り付ける

- ユニット+目地棒+エンドパネルの幅に合わせて、カウンターをカットする。
- カウンターをユニット本体に取り付ける。

お願い

- カウンター奥行はユニットより20mmずつ外にはみ出させてください。
- ユニットごとに4点止めしてください。

